

高溶解力タイプの工業用洗浄剤の販売開始について

1. 株式会社ジャパンエナジー(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)のグループ会社である日鉱石油化学株式会社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:山口千尋、以下「日鉱石化」)は、このたび、難溶解性の汚染物質(注1)に対する溶解力を高めた工業用洗浄剤「EMクリーン」および「NSクリーンRタイプ」を開発し、本年10月から本格販売を開始いたしました。
2. 日鉱石化では、塩素系洗浄剤に替わる環境適応型洗浄剤として、ノルマルパラフィンを主成分とする炭化水素系洗浄剤「NSクリーン」を開発し、1992年から販売しております。NSクリーンは、鉱物油系加工油の洗浄を中心に、その性能が様々な産業界で高く評価され、代表的な炭化水素系洗浄剤として実績をあげてきております。
3. 一方、企業の環境に関する取組みとしては、ISO14000シリーズの認証取得やグリーン調達拡大しているほか、最近では、PRTR法(注2)や来年1月の施行を控える土壌汚染対策法(注3)への対応を図るため、産業界には塩素系洗浄剤の代替需要がこれまで以上に高まっております。
4. こうした状況の下、日鉱石化では、NSクリーンでカバーする鉱物油系加工油の洗浄分野に加え、難溶解性の汚染物質を対象とする「EMクリーン」および「NSクリーンRタイプ」を市場に投入することにより、これまで塩素系洗浄剤が用いられてきた広範な洗浄分野の代替需要に対応することとした次第であります。
5. 「EMクリーン」と「NSクリーンRタイプ」の特長は次のとおりです。
 1. EMクリーンの特長
 1. 塩素系溶剤に匹敵する高い溶解力。(炭化水素系洗浄剤のなかでは最も高い溶解力をもつ。)
 2. ピッチ、ワックス、樹脂の溶解、除去による洗浄に最適。
 3. 金属を腐食させない。光学ガラスにダメージを与えない。
 2. NSクリーンRタイプの特長
 1. 動植物性加工油、ロジン系フラックスなどの非鉱物油の洗浄に最適。
 2. 乾燥性に優れる。
 3. 沸点範囲が狭く、蒸留再生性に優れる。減圧蒸気洗浄にも使用可能。
6. 今後、日鉱石化は、工業用洗浄剤の販売量を現在の年間10千KLから5年後(2007年度)倍増を目標として、販売体制や物流体制の強化を図ってまいります。

(注1) 難溶解性の汚染物質

ピッチ、ワックス、合成樹脂、はんだフラックス及び植物油・動物油系加工油など。

(注2) PRTR法

1999年に法制化された「特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律」のことで、これにより事業者は、個別事業所ごとに化学物質の環境への排出量・移動量を把握し、国に届け出ることが義務付けられました。

(注3) 土壌汚染対策法

2002年5月公布。国民の健康を保護することを目的として、土壌汚染の状況の把握、土壌汚染による人の健康被害の防止に関する措置等の土壌汚染対策を実施することを内容とした法律。